

がんばっている人紹介します

クローズアップ

「異国の地で頑張る若者」

「青年海外協力隊」でドミニカ共和国に赴任中

水野 広美さん(妻木町)

遠く離れたドミニカ共和国で、「青年海外協力隊」の一員として活動中の水野広美さんから、メッセージをいただきました。昨年の十二月から赴任し、任期は二年とのこと。水野さんは、どんな活動をしているのでしょうか。

私は今、中南米のドミニカ共和国に、青年海外協力隊の家畜飼育隊員として赴任しています。お金の援助ではなく、実際に開発途上国に行き、現地の人と共に働くという青年海外協力隊の方針に共感したのが応募のきっかけです。

初めて首都サントドミンゴを見て感じたのは、「本当にこの国は開発途上国なのか?」という疑問でした。首都のスーパーマーケットには、アメリカからの輸入製品が並び、お金を出せばなんでも手に入る環境だからです。

しかし、ドミニカ人と共に生活し、物はあるけど買えないという現実を目の当たりに



鶏にワクチンを打っている水野さん

し、欲しい物を手に入れられる人は、限られた一部の人だけなのだと言われました。日本と変わらない物価の高さなのに、平均月給は二万円前後。私の任務地では、政府の対応の悪さに、タイヤを焼いたり、爆弾を投げたりして

抗議をする光景がよく見られます。

生活の現状を知るまでは、そんなことをしてもなんの解決にもならないのに・・・とあきれて見ていましたが、働いても生活がよくなるという怒りから起こるストライキを見ると、今は悲しくなりま

す。
ドミニカに来るまでは、自分の仕事に期待を膨らませていましたが、現地に赴任してからしばらく、自分ができていることはなんだろうと自分に疑問ばかりぶつけていました。今は、現地の人の話を聞き、自分のできることが少しずつ見えてきました。

まだ言葉の問題はありますが、この国の明るい人たちに支えられながら、活動を進めて行きたいと思っています。



プラザイベントガイド

文化プラザ 55-5711

津軽三味線
最高峰

木下伸市コンサート



木下伸市プロフィール

- 1965 和歌山県で生まれる。芸人だった両親の影響で、幼少のころより民謡を覚え、10歳のときに父親から三味線を習う。
- 1982 17歳でNHK邦楽オーディションに津軽三味線で合格。
- 1986・87 津軽三味線全国大会2年連続優勝。
- 1999 NHK衛星放送でハンガリーの驚異のヴァイオリニスト・ロビー・ラカトシュと共演し、多方面から高い評価を受ける。
- 2000 津軽三味線全国大会歴代A級チャンピオン山田千里杯争奪戦が行われ、初代グランドチャンピオンに輝く。
- 2001 6月12日に開催された文部科学省主催「伝統音楽研修会」に津軽三味線の講師として参加。
- 2002 国際交流基金の派遣で、中南米5カ国で「津軽三味線コンサート」を行い、大成功を収める。和歌山県文化奨励賞受賞。

と き 8月30日(土) 午後7時開演

ところ サンホール

入場料 前売り：大人 3,500円 高校生以下 2,000円
【全自由席】 (当日各500円増)

乳幼児(小学校入学前のお子さん)の入場はできません。